

北部第二下水処理場

施設管理者 : 横浜市
施設所在地 : 神奈川県横浜市鶴見区末広町 1 - 6 - 8
調査見学時期 : 平成 16 年 3 月 9 日
施設概要 :

北部第二下水処理場は鶴見川河口の東側に位置し、主に JR 東海道線の東南側（東京湾側）を処理区として水洗化の促進、浸水対策および公共水域の水質保全等を目的に昭和 59 年から稼動し、24 時間休みなく稼動している。

- ・稼動年月：昭和 59 年 8 月
- ・敷地面積：186,400 m²
- ・計画処理面積：721.4 ㍊
- ・計画処理人口：118,000 人
- ・高級処理能力：116,500m³/日
- ・下水排除方式：合流式
- ・処理方式：活性汚泥法による高級処理
- ・放流水域：東京湾
- ・汚泥処理：北部汚泥処理センターへ圧送して処理



下水処理場全景



反応タンク（蓋付）



100 年以前煉瓦造卵型下水道



管廊内配管類